

# カバフキシタバ

*Catocala mirifica*

兵庫県：C

環境省：—

## 種の概要

開張48～59mm程度。前翅は緑色みを帯びた灰白色で、腎状紋から翅端にかけて大きなかば色の斑紋を有する。後翅は黄色で、中央黒帯は外縁黒帯と繋がらない。低地の雑木林に生息し、幼虫はカマツカを食べる。年1化性で、成虫は6月～8月まで見られる。



写真提供：高島昭

## 国内分布

本州、四国

## 県内分布記録

神戸市、西宮市、芦屋市、宝塚市、猪名川町、三田市、小野市、加西市、西脇市、多可町、姫路市、神河町、宍粟市、上郡町、佐

## 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○				○

## 特記事項

平地二次林の蛾で開発等による影響を受けやすい。個体数も多くない。

## 保護上の留意点